

## 新たな通信技術を創造する学生論文特集の発行にあたって



新たな通信技術を創造する学生論文特集編集委員会

委員長 山崎 憲一

我々研究者は何かを「創造」するのが仕事である。これほど困難な仕事もありないと思われるが、一方で創造できたときの喜びは大きい。学生諸君も研究者としてのスタートを切ったばかりではあるが、日々、創造の困難と喜びに出会っていることと思う。

そんな日々の中、ともすれば成果の論文化はおざなりになることがある。しかし研究成果は、論文の形で残してこそ、更なる研究発展や実際の応用事例へとつながり、それにより真の創造がもたらされるのである。是非、論文化までを含めて研究と考えてほしい。そのような意味で、日夜努力する学生諸君を鼓舞したいという願いから本特集を企画した。

この学生研究者のための特集は、2009年度より和文論文誌編集委員会が企画しており、今年度で9回目となる。今回もこれまで同様、特集テーマとして技術分野を絞ることなく広く通信技術全般を対象として論文を募集した。

本特集に投稿された論文数は、論文13編、レター1編であり、厳正なる審査の結果、最終的に論文8編、レター1編を採録とした。残念ながら、例年に比して投稿件数は少なかったものの、採録率は比較的高いも

のとなった。また、採録した論文の中から特に優れた1編を優秀論文賞として選定した。和文論文誌BのWeb (<http://www.ieice.org/cs/jpn/JB/>) 上で受賞論文を発表しているのご確認頂きたい。

最後に、ご投稿頂いた著者の方々、論文査読にご協力頂いた査読委員の方々、ならびに事務局の方々に深く感謝する。特に査読結果通知を受け取る経験が少ない学生研究者のために通知内容が明確となるよう、査読委員と編集委員各位には、お忙しい中、本当に丁寧に対応して頂いた。繰り返し感謝申し上げる次第である。本特集が、学生諸君の研究の励みとなり、更に今後も積極的に論文を投稿してくれるきっかけとなれば幸いである。

やまざき けんいち  
山崎 憲一 (正員：シニア会員) 昭59東北大・工卒。昭61同大大学院修士課程了。同年日本電信電話入社。平12よりNTTドコモ。平22より現職。プログラミング言語、OS、記号処理計算機、形態素解析、ユビキタスコンピューティングの研究に従事。現在、芝浦工業大学デザイン工学部デザイン工学科教授。博士(工学)。平27本会通信ソサイエティ活動功労賞受賞。平27より本会通信ソサイエティ和文論文誌編集委員長。ACM、IEEE、情報処理学会、人工知能学会各会員。

### 新たな通信技術を創造する学生論文特集編集委員会

委員長	山崎 憲一
副委員長	塩川 茂樹・高橋 徹
委員	有馬 卓司・伊藤 嘉浩・内田 大輔・小川 剛史
	坂井 文泰・笹森 崇行・菅原 真司・末次 正
	平 明徳・富里 繁・豊田 啓孝・中澤 進
	中澤 仁・流田 理一郎・長谷川 洋平・久永 光司
	廣田 悠介・深田 陽一・福田 盛介・不破 泰
	星田 剛司・三上 学・道下 尚文・山田 渉
	山登 庸次